

その情報、流出したら手遅れです!!

ほんの些細な油断から、情報は洩れるものだという認識はありますか? 企業にとって大きなリスクとなる情報漏洩を防ぐためには、様々な情報を取り扱っている全ての従業員が、情報セキュリティに関する『基礎的な知識とスキル』を習得しておくことが重要になります。また、これから就職する学生の皆さんにとっても必要なものです。

そうした皆さんの「守るスキル」の習得をお手伝いし、その能力を判定する。

それが **情報セキュリティ試験** です。

1つ以上当てはまったらすぐ受験しましょう!!

情報セキュリティ意識度チェック

- 同じIDやパスワードを使い続けている。
- 宅配便の送り状をそのままゴミ箱に捨てている。
- 同僚・友達の連絡先を他人に教えている。
- 電子メールの同報をTOやCCで送信している。
- 誰でも見られる受付表一覧に自分の連絡先を記入している。
- 社内に誰でも入ることができる。
- 外部にデータを持ち出すことがある。

公的資格試験

情報セキュリティ試験

(コンピュータサービス技能評価試験)のご案内

思い立ったときが
受験日!

- **社会人・学生、どなたでもいつでも**受験できます。
- 試験会場は**全国で約200箇所!**
47都道府県どこでもいつでも受験できます。
- 受験手数料は、**5,250円**(消費税込み)でリーズナブル。

試験の出題形式は、4肢択一方式で50題、試験時間は60分

I 出題範囲 試験科目及びその範囲

A. ビジネスユース

1. 出社時
2. データベースサーバー活用による業務時
 - (1) 庶務(ルーチンワーク的)
 - (2) DM発送
3. Webサーバー活用による業務時
 - (1) 支社との情報のやりとり
 - (2) インターネット活用による情報収集
 - (3) 他社等との情報交換
 - ① 特定他社との情報のやりとり
 - ② 不特定他社との情報のやりとり
 - ③ 不特定個人との情報のやりとり
 - (4) 社外における業務
4. その他の業務時
5. 退社時

B. パーソナルユース(インターネット活用時)

1. 友人との情報のやりとり
2. ネットショッピング
3. 情報収集
4. ホームページの立上げ
5. 不特定多数の個人との情報のやりとり
6. その他

C. 関連用語

1. JIS規定の関連用語の定義
 - (1) 一般概念(X0008)
 - (2) 情報の区分(X0008)
 - (3) 暗号技術(X0008)
 - (4) アクセス制御(X0008)
 - (5) セキュリティの違反行為(X0008)
 - (6) 保護必要情報の保護(X0008)
 - (7) データの回復(X0008)
 - (8) 複写防止(X0008)
 - (9) その他(Q27001)

D. 関係法令

1. ビジネス関連
 - (1) 不正競争防止法
 - (2) 特定商取引法
2. コンテンツ関連
 - (1) 著作権法
 - (2) 風俗営業法
 - (3) 刑法
 - (4) 個人情報保護法
3. ネットワーク・インフラ関連
 - (1) 電気通信事業法
 - (2) 不正アクセス禁止法



II 参考テキスト等

1. テキスト

- (1) 書籍名
コンピュータサービス技能評価試験
情報セキュリティ部門 公式テキスト
(改訂増補版)
- (2) 著者
佐藤 キヨヲ
- (3) 発行
株式会社KADOKAWA



2. 問題集

- (1) 書籍名
コンピュータサービス技能評価試験
情報セキュリティ部門 公式問題集
- (2) 著者
佐藤 キヨヲ
- (3) 発行
株式会社KADOKAWA



III 問合せ先

中央職業能力開発協会 能力開発支援部 試験業務課

受験申し込みはWEBから

<http://www.javada.or.jp/> **03-6758-2840**

JAVADA情報セキュリティ試験 [検索](#)